

新型ではなく

コロナウイルスについて

新型コロナウイルスのため世界中は戦々恐々ですが、ここで新型ではない今まで知られている
 コロナウイルスについて知識を整理してみましょう。

コロナウイルスはありふれたウイルスです。世界中で既に蔓延しています。人が日常的に感染する
 4種類のコロナウイルスはカゼの原因の10~15%（流行期は5%）をしめると言われ、冬に流行し、
 ほとんどの子供は6歳までに感染します。多くの感染者は軽症ですが、高熱を引き起こすことも
 あります。潜伏期間は2~4日です。特に登園停止の規定などありません。


ただ、コロナウイルスの中でも重症肺炎を起こす2種類のウイルスが知られています。いずれも
 動物から感染します。

① 重症急性呼吸器症候群コロナウイルス（SARS-CoV）いわゆる「サーズ」です。
 コウモリのコロナウイルスがヒトに感染して重症肺炎を引き起こすようになったと考えられています。
 2002年に中国広東省で発生しました。子どもには殆ど感染せず、感染した例では軽症の
 呼吸器症状を示すのみでした。死亡した人の多くは高齢者や、心臓病、糖尿病等の基礎
 疾患を持っていた方でした。

② 中東呼吸器症候群コロナウイルス（MERS-CoV）いわゆる「マース」です。
 ヒトコブラクダに風邪症状を引き起こすウイルスが、ヒトに感染し重症肺炎を引き起こした
 と考えられています。2012年にサウジアラビアで発見されました。15歳以下の感染者の
 多くは罹っても症状が出ないかまたは軽症です。

今回流行している新型コロナウイルスは、まだよくわかっていないことが多いです。
 ただ子どもの感染は少ないようです。
 次の号で新型コロナウイルスの事をお知らせします。



空メール送信でメールアドレスを登録してください
googoo@hoiku.net489.jp


バックナンバーはホームページでご覧になれます
<http://www.takagishi-googoo.com/>